



過去最多の70人を派遣

度の参加学生は70人で過去最多となりました。情報文化学科の参加率は37.2%、情報システム学科(2年次)の参加率は11.8%になります。参加学生たちは向学と期待に大きく胸を膨らませて、いよいよ8月から中国、韓国、ロシア、アメリカ、カナダの5カ国の提携大学に相次いで出発します。

派遣留学生は平成12年度の発足以来6年間の累計が326人となりました。それ以前の平成7年度から10年度まで行われた海外研修に参加した180人を加えると506人が留学体験をしたことになります。本学のことの留学制度と実践語学教育の実

## 異文化に身をおく好機

間もなく夏休み。本学独自の教育プログラムである海外派遣留学に、情報文化学科2年次生の48人、海外夏期セミナーに情報システム学科の2・3年次生22人、計70人もの学

生たちが、今年も5カ国5大陸に向けて出発する。学生たちの多くにとっては初めての海外旅行となる。それも単なる海外旅行とは異なり、異文化社会に身を置きながら、自分の生活を律し、勉学に従事することになる。人生のなかでまたとない好機である。

この際、学生たちには、それぞれの行き先国と大学で、日本人という「外国人」の立場に置かれることになることの持つ意味を考えてほしい。また、外国生活を通じて「日本」という国をあらためて直

視してほしい。言葉も生活習慣も異なる異文化社会に身を委ねるには、それなりの困難があり、それなりの努力が求められる。だからこそ、これまでに留学・セミナーに参加した学生たちとは、言語学習をはじめ各教科においても成果を挙げ、人間としても一回りも、二回りも大きくなつて本学に戻つてくるのを実感することができた。これまでさしたる事故がなかつたことは幸いである。今後もより細心の準備を整えて学生たちを送り出したい。

## CONTENTS

2・3面

海外派遣奨学金授与式と壮行会  
ミズーリ州立大学長が表敬訪問  
アルバータ州立大の学部長も来  
留学提携5大学の紹介  
国際交流コーディネーター選抜

## CONTENTS

2・3面

海外派遣奨学金授与式と壮行会  
ミズーリ州立大学長が表敬訪問  
アルバータ州立大の学部長も来校  
留学提携5大学の紹介  
国際交流コーディネーター選抜

4・5面

教員の活動一覧(上半期分)  
優良学生を表彰・奨学金授与  
進路ガイダンス開く  
公開講座のご案内  
韓国総領事を招き記念講演  
新しく「なび広場」「WEBサイト」

6面

## 新入生・卒業生に聞きました (アンケート結果から)

8面

情報システム学会を設立  
卒業生の便り(博士号を取得)  
スポーツ大会報告(学友会)  
湧源・編集後記に代えて

績は、受験生や在校生とその父兄に注目されており、また卒業生は他大学院に進

学したり就職先で活躍したりして、県内外の企業からも高く評価されています。



## 慶熙大学 国際教育院(韓国)

2001(平成13)年  
4月18日調印

韓国の首都ソウルにある名門私立大学。1999年に開校50周年を迎えた。ソウル、水原、光陵に3キャンパスがあり、10学部、10学科、16大学院を設置している総合大学で、世界50カ国、150校と姉妹関係を結び積極的に国際交流を進めている。特に外国人向けの韓国語教育は高い評価を受けている。



## 極東国立総合大学 (ロシア)

2000(平成12)年  
11月17日調印

1899年に創設された東洋大学を祖とする国立総合大学で、ロシア極東最大の有名校。19の単科大学、約40の学部があり学生数は1万7000人、教員は約890人いる。寮はロシア語学校と廊下で直接結ばれ外国人用の特別なフロアを設けて治安に留意している。ウラジオストク市は日本海に面した港町で東洋のサンフランシスコと言われ、冬の気候も比較的の温暖。

激励と決意、ひとと語集  
★

市岡学部長「目標は決まった。日本人学生の代表として見られることに留意し、がむしゃらに学び、二回りも大きくなつて帰つてきてください」

ハバード学長「素晴らしいキャンバスと学生に感銘した。このプログラムの大天使の役目を果たし楽しく交流してくることを期待しています」

広瀬情報文化学科長「百聞は一見にしかず。まさに人生が大きく変わってしまうような体験とチャレンジがあつてもいいじゃないか」

・市岡学部長「目標は決まった。日本人学生の代表として見られることに留意し、がむしゃらに学び、二回りも大きくなつて帰つてきてください」

・ハバード学長「素晴らしいキャンバスと学生に感銘した。このプログラムの大天使の役目を果たし楽しく交流してくることを期待しています」

・広瀬情報文化学科長「百聞は一見にしかず。まさに人生が大きく変わってしまうような体験とチャレンジがあつてもいいじゃないか」

激励と決意、ひとと語集  
★

・松原美紗アメリカコース代表「文化、コミュニケーションの違いを学ぶことで楽しみ、自分の心の成長も大いに楽しもしいじゃないか」

・渡辺亮「韓国コース代表「中

・阿部貴之「中国」コース代表「中

・遠藤ゆかり「カナダコース代表「授業についていくか不安はあるけど、積極的に話しかけ、言語習得と交流を深めたい」

・今野あかり「ロシアコース代表「個人がしっかりと自分の目標を持って学びたい。日本を見詰め直すことができる

## 慶熙大学 国際教育院(韓国)

2001(平成13)年  
4月18日調印

韓国の首都ソウルにある名門私立大学。1999年に開校50周年を迎えた。ソウル、水原、光陵に3キャンパスがあり、10学部、10学科、16大学院を設置している総合大学で、世界50カ国、150校と姉妹関係を結び積極的に国際交流を進めている。特に外国人向けの韓国語教育は高い評価を受けている。

### 平成17年度留学スケジュール(出発順)

国名／留学大学	留学期間	参加人数
カナダ アルバータ大学生涯教育学部	平成17年8月7日(日) ～9月11日(日)	情報システム学科 22人
アメリカ ノースウェスト・ミズーリ州立大学教養学部	平成17年8月22日(月) ～12月17日(土)	情報文化学科 12人
韓国 慶熙大学国際教育院	平成17年8月30日(火) ～12月28日(水)	情報文化学科 13人
中国 北京師範大学歴史学部	平成17年9月2日(金) ～平成18年1月7日(土)	情報文化学科 18人
ロシア 極東国立総合大学	平成17年9月8日(木) ～平成18年1月8日(日)	情報文化学科 5人
参加学生数合計		70人

派遣留学制度ロシア・中国・韓国コースはそれぞれ20万円、アメリカコースは23万円、海外夏期セミナー・カナダコースは15万円の奨学金が支給されました。

### 奨学金授与式 壮行パーティー



本学を表敬訪問中だったノースウェスト・ミズーリ州立大(アメリカ)のハバード学長らも激励会に特別参加し、パーティーが一段と盛り上がりました。学長は「中国や韓国での歴

史認識など現在いろいろな国際問題が生じている。発言や行動は個々で責任を持つべきだ。その基本認識は変わらないと思う。行動は慎重に、その上で真剣に勉強し楽しみ留学の実をあげてほしい。くれぐれも健康に留意してください」と激励。学生たちはあらためて心を引き締めしていました。



一人ひとりに奨学金



ハバード学長も激励



ちょびり緊張

いざ留学へ!  
心弾ませて。。。

激励パーティーは留学交流スペースでドリンクとデザートのテーブルを囲み、派遣学生と教職員らが和やかに歓談し、期待と夢を語り合いました。特別参加のハバード学長はコップを片手に気さくに学生たちに「たくさんの友達を作つて」と語りかけました。

激励パーティーは留学交流スペースでドリンクとデザートのテーブルを囲み、派遣学生と教職員らが和やかに歓談し、期待と夢を語り合いました。特別参加のハバード学長はコップを片手に気さくに学生たちに「たくさんの友達を作つて」と語りかけました。

・阿部貴之「中国」コース代表「中國から見た日中関係はどう詰め直し異文化を理解したい。好きなダンス部に入り大いに交流したい」

・遠藤ゆかり「カナダコース代表「授業についていくか不安はあるけど、積極的に話しかけ、言語習得と交流を深めたい」

・今野あかり「ロシアコース代表「個人がしっかりと自分の目標を持って学びたい。日本を見詰め直すことができる

・松原美紗「アメリカコース代表「文化、コミュニケーションの違いを学ぶことで楽しみ、自分の心の成長も大いに楽しもしいじゃないか」

・本を見詰め直すことができる

## ミズーリ州立大 学長が表敬訪問

### 派遣留学を延長、了解覚書に調印

本学の派遣留学生を受け入れているアメリカのノースウエスト・ミズーリ州立大学のデイエン・ハバード学長らが6月14日から本学を訪れました。今年度から17週間と延長改善された派遣留学生を

これまで派遣学生の留学期間は5週間で実施されてきましたが、今年度からは17週間に延長することに同意。ハバード学長とチャールズ・マクアダムス教養学部長を招き了解覚書調印式を行いました。

調印式の行われた大會議室には本学教職員と学生ら多数が参加し、両学長がにこやかに握手し覚書書を交換すると大きな拍手で歓迎しました。武藤学長改められた派

遣留学交流協定の了解覚書の調印式に臨み、両校の発展的な交流拡大を武藤学長ら教職員とあらためて確認しました。ハバード学長は学内を見学し、留学生懇親パーティーなどに特別参加して学生たちとも親しく懇談、「天使の役目を期待している」などと激励していました。

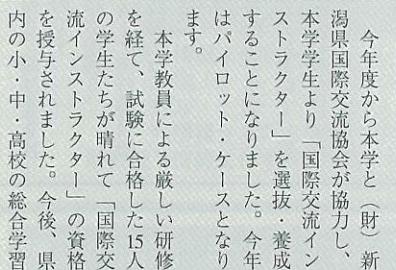
ノースウエスト・ミズーリ州立大とは2001(平成13)年1月に、武藤学長らが表敬訪問して交流協定を締結しました。こ



調印を終えて握手する両学長



熱心に学内を見学



今年度から本学と(財)新潟県国際交流協会が協力し、本学学生より「国際交流インストラクター」を選抜・養成することになりました。今年はパイロット・ケースとなります。

藤学長は英語で「4年前に訪米し交流協定に調印して以来、交流の実績が大きく実り、温かい学生の受け入れに感謝しています。長期の海外研修が実現しより発展的な学生さんに教員・学術交流を期待しています」と挨拶。ハバード学長は「皆さんの温かい歓迎に感謝し、貴校の優秀な学生が成績で感動しています。是非ノースウエストに来て、多くの国籍の学生と交流し、英語とアメリカ文化を楽しく学んでください。またお会いできる日を楽しみにしています」と応えていました。

### 国際交流コーディネーター

今年度から本学と(財)新潟県国際交流協会が協力し、本学学生より「国際交流インストラクター」を選抜・養成することになりました。今年はパイロット・ケースとなります。

本学教員による厳しい研修を経て、試験に合格した15人の学生たちが晴れて「国際交流インストラクター」の資格を授与されました。今後、県内の小・中・高校の総合学習

本学学生15人を選抜  
8月には写真展を企画担当

に開かれることになっています。

これによつて、本学学生がボランティアを通じ、自らの学習を実践的に深めることができます。今後も恒常に地域の国際交流や国際教育に大きく貢献できることになるでしょう。

(情報文化科助教授  
佐々木寛)

### 北京師範大学 歴史学部(中国)

2000(平成12)年  
4月14日調印



1902年創立の中国で最も古い教育機関の一つで北京大学、清华大学と並ぶ伝統ある名門大学。24学部、12の学院、21の専門研究所、25の研究センターを持つ総合大学。1965年から外国人留学生を受け入れ約650人が学んでいる。北京市に中央部にあり、北京市内にある唯一の大学で生活や社会見学にも好条件。大学キャンパス内にある留学生寮に宿泊できるので安心。

### ノースウエスト・ ミズーリ州立大学 教養学部(アメリカ)

2001(平成13)年  
1月29日調印



1905年に創立された3カレッジ22学部を持つ総合大学。教育レベルはアメリカ国内でも高く評価されている。特に英語を母語としない留学生への英語教育が充実、常時300人程度の留学生を対象とした少人数教育を実施している。アメリカ中西部の大都市カンザスシティから車で1時間半くらいのメリーヴェルという静かな町にある。町自体が同大学を中心につくられている典型的な学園都市。

### アルバータ州立大学 生涯教育学部(カナダ)

2000(平成12)年  
8月18日調印



アルバータ州都エドモントンにある総合大学。生涯教育学部が窓口となって、非英語圏から来た学生に英語教育を行い専門学部の授業を受けられるようにしている。情報学の担当者がいて「北米社会と情報」の受講が可能。留学プログラムには最新のIT技術実習とIT関連企業視察が含まれている。

### カナダから歴史が来校



アルバータ州立大学(カナダ)からは6月3日、生涯教育学部のシエリル・マックウォーターズ部長とミミ・フレイ英語研修責任者の2人が本学を訪れ、武藤学長らと懇談し学内の施設見学を行いました。

同大学関係者の来

校は昨年12月以来で、ミミ女史は本学から留学生を中心になって世話をしています。同日は今年度の夏期セミナーに参加する情報システム学科の学生たちとの意見交換会も行い、カナダでの生活のアドバイスをするなど親しく懇談しました。

## 親向け就職セミナー

### 若者の就職観～わが子をフリーターにしたくない～



#### 講師プロフィール

弁護士。1928年富山県生まれ。早稲田大学法学部卒業。東京地検検事、総理府(当時)青少年対策本部参事官などを経て、75年財団法人日本青少年研究所設立。総理府時代に手がけた「世界青年意識調査」は各界に反響を呼び、日本の青少年研究の第一人者として知られる。

講 師／千石 保 氏 (財)日本少年研究所所長

日 時／平成17年9月4日(日)

13:00受付・開場 14:00開演

会 場／新潟国際情報大学新潟中央キャンパス 9F講堂

対 象／大学、短大、専門学校、高校生のご父母

定 員／200名(入場無料、先着順)

申込方法／往復ハガキに①住所②氏名③電話番号④参加希望人数(2名まで)をご記入のうえ、

〒951-8068新潟市上大川前通7-1169

「新潟国際情報大学公開講演会」係まで。

※本学にご子弟が在学されている場合は、氏名の後に「学年」をご記入ください。

内 容／フリーターやニート、さらには就職後の離職者が増加傾向にあるなか、特に大学生や高校生をお持ちのご父母を対象に、専門家の目に映る若者像を通して今後どのように我が子と向き合うか、我が子の将来とは?就職するとは?外国の若者との考え方の違いなどについてご講演いただきます。



行いました。アドバイスを

課指導第2係副参事・上原洋一氏、東京学館新潟高等学校前進路指導部長・石田光憲氏、株式会社三越新潟店長・相蘇恒孝氏、進研プロ

### 大学選択にアドバイスを 進路ガイダンスを開催

高校生・ご父母を対象とした進路ガイダンスが4月23日、本学新潟中央キャンパスで開催されました。このガイダンスでは、進路決定を目前に控えている高校3年生とご父母の皆さんのが高校卒業後、幅広い進路選択の中から、自身に合った進路を考える際の参考にしていただけるようとに毎年実施しています。

まず「進研プレス」編集長の関一憲氏が「進

路選択のポイント」について講演を行いました。第2部では、新潟県教育庁高等学校教育

#### 臼井陽一郎(情報文化学科・教授)

- 「気候変動問題の構成と国際共同行動の展開:国連環境計画の役割と欧州連合の実験」慶應E U研究会(慶應大学三田キャンパス、2005年5月21日)。
- 「地域統合論の構成・その予備的考察:欧州統合研究の視角から」東アジア越境広域経営研究会(早稲田大学2005年3月16~17日)。

#### 長坂格(情報文化学科・助教授)

- 「移民研究からみた難民研究:イタリア在住フィリピン人の事例を中心に」(分科会「人類学的移民・難民研究の実践と理論的課題」)日本文化人類学会第39回研究大会(北海道大学、2005年5月22日)。

#### 広瀬貞三(情報文化学科・教授)

- 「朝鮮総督府の土木官僚」日本の朝鮮・台湾支配と植民地官僚研究会(国際日本文化研究センター、2005年3月28日)。

#### 3) その他

##### 小澤治子(情報文化学科・教授)

- 講演「北方領土問題と日露関係」(根室商工会議所、2005年2月26日)。

##### 小山田紀子(情報文化学科・教授)

- 講演「アルジェリア植民地史研究への視角—ポストコロニアルの視点から—」津田塾大学国際関係研究所研究懇談会(2005年1月20日)。
- 講演「現代イスラーム世界の動向—アルジェリア・イスラーム主義運動の高揚と挫折—」跡見学園女子大学人文フォーラム(2005年3月1日)。

今年度の表彰奨学金の授与式が6月16日、本校中会議室で行われ、武藤学長から学業成績優秀者6人、課外活動功労者2件(個人1人及び1団体)に対して、授与証書および奨学金が授与されました。

この奨学金は、本学が学生支援のために設けている奨学金制度の一つで、学業成績優秀者(前年度の学業成績が各学年・学科において最も優秀であった者)、課外活動功労者(課外活動において顕著な業績をあげた

### 7人、1団体に授与



#### 表彰奨学金、優良学生を支援

者または団体)に対し、奨学金を授与(給付)するものです。

▽課外活動功労者は次の通り。  
・がんばろう新潟Air実行委員会  
主催「がんばろう新潟!コンチネンタル杯学生英語スピーチコンテスト」  
で最優秀賞受賞。

・第53回中部大学第52回中部学生バドミントン選手権大会において、男子団体準優勝し、第55回秩父宮・秩父宮妃争奪全日本学生バドミントン大会出場。

・講演要録(2005)「現代イスラーム世界の動向—アルジェリア・イスラーム主義運動の高揚と挫折—」『跡見学園女子大学人文フォーラム』第3号(92~93頁)。

#### 苅部恒徳(情報システム学科・教授)

- 教科書(2005)苅部恒徳・成田圭市・矢口裕子/共編著: Gender and American Film. 英宝社(123頁)。

#### 広瀬貞三(情報文化学科・教授)

- 講演「日朝関係の現在と将来」新潟県電設資材卸業協同組合主催(ホテル日航新潟、2005年1月18日)。
- 講演「日韓日朝関係と在日韓国朝鮮人」アクション・ヒューマンライツ新潟主催(新潟市万代市民会館、3月9日)。
- 講演「映像で見る韓国社会」(三条東高校、3月17日)。
- 講演「韓国の社会と文化」(ウェルシティ新潟別館、5月13日)。
- 集中講義(スクリーニング)「朝鮮近現代史」(放送大学新潟学習センター、6月11日・12日)。

#### 武藤輝一(学長)

- 講演メインシンポジウム「衛生学・公衆衛生学に期待すること」(1)臨床の立場から—第75回日本衛生学会総会(朱鷺メッセ、平成17年3月28日)。
- 講演シンポジウム「胃切除後の再建と機能温存手術」講評(第6回国際胃癌学会(パシフィコ・ヨコハマ、平成17年5月7日))。
- 講演シンポジウム(13)「外科侵襲に対する生体反応—最新の知見」での特別発言(第105回日本外科学会定期学術集会(名古屋国際会議場、平成17年5月11日))。

今年は日韓国交正常化40周年を迎え、「日韓友情年2005」として日韓両国でさまざまな行事が行なわれています。この一環として、7月8日に本校で駐新潟大韓民国総領事館の金光圭（キム・カンギュ）総領事が、「最近の韓日関係と展望」と題して、特別講演を行ないました。会場には学生、教職員、市民など約100人が参加し熱心に流暢な日本語の講演に聞き入っていました。

## 「なび広場」で待ち合わせを

国際交流センター入り口通路のパソコンスペースに、親しみやすい愛称を募集してきました。5月末までに45件の応募があり、情報システム学科2年・斎藤雅幸さんの提案した「なび広場」に決定しました。

親しみやすい愛称がついたフロアをさらに有効活用してください。



金總領事は1978年に外交通商部（日本の外務省）へ入省以来、本省（仙台、福岡、札幌）、スリランカ、フランスフルトなどで勤務された多彩な経験をお持ちで、韓国外交の最前線に立つて活躍しています。

金總領事は、現在の韓日関係講演を行ないました。会場には学生、教職員、市民など約100人が参加し熱心に流暢な日本語の講演に聞き入っていました。

金總領事が、「最近の韓日関係と展望」と題して、特別講演を行ないました。会場には学生、教職員、市民など約100人が参加し熱心に流暢な日本語の講演に聞き入っていました。

係において独島問題（日本名は竹島、靖国神社参拝問題、歴史認識問題など「若干ギクシャクしている」ことを前提

## 「日韓友情年2005」で記念講演



に、①駐日韓国大使館・総領事館の役割、②韓国の歴史、③最近の韓日関係など、3つの点を述べました。歴史認識

## 金光圭・駐新潟大韓民国総領事を迎えて

問題については、「過去は決して避けることはできない。しかし、知った上で許し、同じ過ちを繰り返さないことが大事だ」と語っていました。また、最近の韓日関係において、1984年以降両国首脳の相互訪問が行なわれておらず、貿易面では相互が第3位に位置し、人的交流が活発であることを指摘しました。この結果、「韓国では日本への関心と理解が広まり、反日感情も変化し、改善の方向に向かっている」と話しました。

また、「韓日両国は市場経済民主主義の2つの価値観を共有しており、FTA（自由貿易協定）調印に向かって進むべきだ」と今後を展望していました。

（情報文化学科長・教授  
廣瀬貞二）

（2005）「アルジェリア独立戦争と農村社会の変動—住民再編成の政策をめぐって—」『吉備国際大学社会学部研究紀要』第15号（113～127頁）。

苅部恒徳（情報システム学科・教授）

（2005）'A Chronological History of the OED" 『新潟大学言語文化研究』 第10号（81-88頁）。

佐々木寛（情報文化学科・助教授）

（2005）「イラク戦争と『安全保障』概念の基層—『ヨーロッパ』再考」『世界システムとヨーロッパ』中央大学出版部（249-275頁：総頁275ページ）。

（2005）「新しい安全保障研究に向けて—現代『安全保障』概念の位相」『東アジア安全保障の新展開』編著 明石書店（14-42頁：総頁306ページ）。

（2005）「『戦争』を再考する」『平和学のアジェンダ』法律文化社（49-63頁：総頁227ページ）。

長坂格（情報文化学科・助教授）

（2005）「フィリピン、イロコス地方における伝統的宴の現在：海外移住者の関わりを中心に」北原淳編『東アジアの家族・地域・エスニシティ：基層と動態』東信堂（16：354）。

## 2) 学会・研究会報告

青淵正幸（情報システム学科・助教授）

（2005）「株式新規公開企業における利益調整行動の検討」日本経営分析学会第21回年次大会（明治大学、2005年5月）。



## 本学WEBサイトを一新

4月から本学のWEBサイトのフロントページを一新しました。最近のアクセス件数は1日平均350件以上と多くなっています。今後はさらにNIU-ISニュースなども充実していきます。

## 教員の昇格人事

教授（情報文化学科）平成17年4月1日付  
澤口晋一、高橋正樹、臼井陽一郎、G.ハドリー  
(情報システム学科) 山口直人  
助教授（情報文化学科）長坂 格

## 教員の活動（2005年上半期・本人申告による）

### 1) 研究論文・図書

青淵正幸（情報システム学科・助教授）

- （2005）「測定された企業価値と株式の流動性」『年報経営分析研究』第21号10-17頁。
- （2005）「倒産予測実務データ入手上の溢路」『経営分析事典』税務経理協会（114-122頁：総頁314ページ）。

臼井陽一郎（情報文化学科・教授）

- 共著（2005）「EU環境法とポスト国民国家の言説：刑事罰適用と市民の司法アクセスをめぐって」『EU研究の新地平：前例なき法体への接近』ミネルバ書房（75-112頁：総頁300ページ）。

區建英（情報文化学科・教授）

- （2005）「明治立憲政と清末改革—福沢諭吉と厳復の憲政思想—」鳥海靖編『日本立憲政治の形成と変質』吉川弘文館（141-164頁）。

越智敏夫（情報文化学科・助教授）

- （2005）'Erasing Memories, Preserving Memories: Political Meanings of Pollution and Antipollution Movements in Cold War Japan.' Journal of Pacific Asia vol.12 (pp.65-91)。

小山田紀子（情報文化学科・教授）

- （2005）「アルジェリアにおける1873年ワルニエ法と私の土地所有権の成立—原住民からヨーロッパ系入植民への土地所有権の移転—」『国際関係学研究』No.31 (47-65頁)。

# 新入生に聞きました！

[平成17年4月新入生アンケートより]

情報文化学科		情報システム学科	
大学案内	26.1%	Q1 大学の情報を調べるのに何が参考になりましたか？(ベスト5)	進路指導室の資料 26.5% インターネット 23.4% 大学案内 21.3% 高校の先生の話 6.9% 情報誌 5.5%
進路指導室の資料	21.6%		
インターネット	21.1%		
高校の先生の話	8.5%		
情報誌	7.0%		
親と相談して決めた	50.8%	Q2 進路についてどのようにして決めましたか？	親と相談して決めた 41.7% 自分で決めた 41.1% 高校の先生と相談して決めた 13.3% 親が決めた 3.3% その他 0.6%
自分で決めた	39.2%		
高校の先生と相談して決めた	8.3%		
親が決めた	1.7%		
はい	70.6%	Q3 大学入試センター試験を受験しましたか？	はい 52.6% いいえ 47.4%
いいえ	29.4%		
県内にある	38.0%	Q4 あなたが新潟国際情報大学を受験しようと思った理由は？(ベスト5)	県内にある 31.3% 情報化について学べる 12.1% 志望学科があった 9.0% 資格取得 8.2% 設備が充実 6.3%
国際化について学べる	9.3%		
自分の実力に合っていた	7.3%		
学科の特色	6.6%		
志望学科があった	5.3%		
言語	24.4%	Q5 志望学科をどのように選択しましたか？(ベスト5)	コンピュータ・ITを学ぶ 32.6% 情報化について学ぶ 19.3% 就職 13.6% カリキュラム 9.2% 学科の特色 7.4%
国際化について学ぶため	19.4%		
カリキュラム	13.6%		
学科の特色	6.6%		
学科の目的	6.2%		
はい	63.6%	Q6 第1志望は本学でしたか？	はい 71.5% いいえ 28.5%
いいえ	36.4%		
国際化		Q7 新潟国際情報大学でどんなことを学びたいと思いますか？(ベスト5)	国際化 19.7% 情報化 16.4% 友達づくりに励む 15.0% 勉強と遊びを両立させる 12.9% アルバイトに励む 12.0%
地域言語			
国際化			
異文化理解			
コミュニケーション			
海外留学・研修			
情報化			
インターネット			
情報化			
情報処理演習			
コンピュータ通信			
人間と社会			
勉強とアルバイトを両立させる	19.5%	Q8 これからどのように大学生活を過ごそうと思っていますか？(ベスト5)	勉強に励む 19.7% 勉強とアルバイトを両立させる 16.4% 友達づくりに励む 15.0% 勉強と遊びを両立させる 12.9% アルバイトに励む 12.0%
勉強に励む	18.8%		
友達づくりに励む	15.8%		
勉強と遊びを両立させる	13.4%		
アルバイトに励む	10.1%		

# 大学に進学してよかったこと！

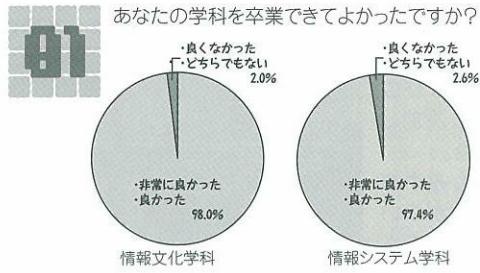
## 情報文化学科

☆：女子  
★：男子

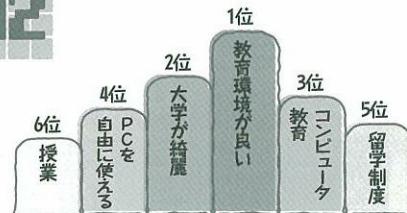
- ☆視野が広がった、世界に目を向けられるきっかけとなった
- ☆留学ができ多くの経験ができた
- ☆就職の選択の幅が広がる
- ☆自由
- ☆多くの人と関わり、人間関係など勉強になった
- ☆コミュニケーションの力がついた
- ☆多くの人、知識を知る事ができた
- ☆深くさまざまな学問を学ぶことができた
- ☆多くの仲間ができ、自分自身が成長できた
- ★4年間という時間を有効に使えた
- ★勉強の面白さを知った
- ★自分の新しい可能性をみつけられた
- ★就職に有利
- ★人生の目標をみつけられた

# 卒業生に聞きました！

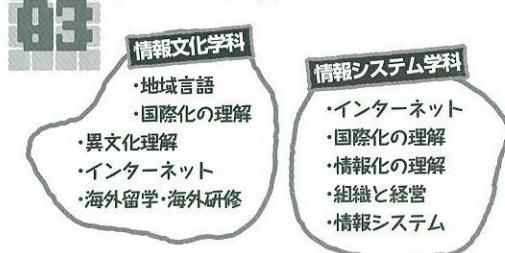
[平成17年3月卒業生アンケートより一部抜粋]



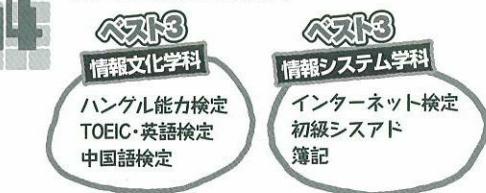
後輩に伝えたい大学の良かった所



学ぶことができて良かったカリキュラム



在学中に取得した資格は？



その他の資格(一部)

(建設業経理士、MOUSワード、MOUSエクセル、  
基本情報技術者、CG検定、漢字検定、情報処理能力検定、  
秘書検定、カラーコーディネーター、販売士)

## 情報システム学科

☆：女子  
★：男子

- ☆就職活動が有利になった
- ☆やりたい仕事につくことができた
- ☆4年間という時間でいろいろなことを経験できた
- ☆社会をじっくり見られた
- ☆大学生活全部
- ☆自主的にいろいろ挑戦することができた
- ☆あらゆる面において視野が広がり、成長できた
- ☆多くのことを学べ、多くの友人と出会えた
- ☆勉強以外でもさまざまな視点から物事を見られるようになった
- ☆多くの分野を学び、知識を身につけることができた
- ☆専門の知識を得ることができた
- ☆楽しく過ごせた
- ☆資格取得
- ★4年間自分と向き合うことができ、何がしたいか見つけることができた

高校生はじめどなたでもご参加できます!

## OPEN·CAMPUS 2005 オープンキャンパス

2回目 10/1 土  
10:00~15:30

学科及びカリキュラム説明  
入試情報説明  
入試問題の傾向と対策  
模擬講義  
コンピュータ実習  
語学体験

個別入試相談  
就職相談  
海外留学相談  
学生との懇談  
学内見学



### ○会場 本校みずき野キャンパス

新潟市みずき野3-1-1 TEL 025-239-3111 JR越後赤塚駅下車徒歩7分  
※変更となる場合もありますので、事前にご確認ください。

参加お申し込み・お問い合わせ

新潟国際情報大学 広報係

T950-2292 新潟市みずき野3-1-1  
TEL.025-239-3111 FAX.025-239-3690  
E-mail soudan@nuiis.ac.jp

## NUIS-LIVE

大学ではどんなことを学ぶの?  
NUISの特色ある講義を体験しよう!

### 国際化・情報化を体験

日程／平成17年 8月23日(火)

時間／10:20~15:00

#### 講義内容

日韓朝関係論	ネットワークコンピューティング
異文化理解	情報倫理
資源と環境	情報産業
南北問題	情報社会論
	人工知能入門

## 平成18年度 入学者選抜試験概要(要約一覧)

※詳細は平成18年度応募要項で確認してください。

入試区分	募集人員	出願期間	試験日	試験地	試験実施教科・科目	合格者発表日
高校長推薦入試	指定校制	情報文化学科 10 情報システム学科 20	30	17年11月1日(火)~ 17年11月8日(火) 出願期間内消印有効	17年11月13日(日)	17年11月17日(木)
	公募制	情報文化学科 30 情報システム学科 35	65			
一般入試	スポーツ	情報文化学科 情報システム学科	若干名	新潟	面接・小論文 学力推薦要件については募集要項で確認ください。	
	前期	情報文化学科 35	95	18年1月6日(金)~ 18年1月20日(金) 出願期間内消印有効	18年2月2日(木)	18年2月7日(火)
		情報システム学科 60				
	大学入試センター試験利用	情報文化学科 15	35	18年2月1日(水)~ 18年2月15日(水) 出願期間内消印有効	18年1月21日(土)、22日(日) の入試センター試験を受験 していること	18年2月24日(金)
		情報システム学科 20			学科試験を課さず、18年度のセンター試験の 成績で判定。全教科の中から2教科2科目選択 配点:各教科100点。 (3科目以上受験した場合は高得点の 2教科2科目を合否判定に使用)	
社会人入試	後期	情報文化学科 10 情報システム学科 15	25	18年2月17日(金)~ 18年3月2日(木) 出願期間内消印有効	18年3月8日(水)	18年3月11日(土)
		情報文化学科 情報システム学科	若干名	17年11月1日(火)~ 17年11月8日(火)	新潟	面接・小論文

(注)情報文化部の定員は、情報文化学科100名、情報システム学科150名、合計250名です。

### 本学独自の 奨学金制度(給付)

- 学費特別給付奨学金(全学年対象) 授業料全額又は1/2
- 表彰奨学金(2~4年生対象) 10万円
- 海外派遣留学・海外研修奨学金(2年生対象) 15万円~23万円
- 資格取得奨励奨学金(全学年対象) I種5万円、II種2万円

- 学費臨時給付奨学金(全学年対象) 授業料・施設設備費の当該期分全額又は1/2
- 学費授業融資制度奨学金(3・4年生対象) 借入利息相当額

○入試と奨学金の詳細については事務局までお問い合わせ下さい。 TEL025-239-3111 E-mail gakumu@nuiis.ac.jp

# 卒業生の便り

昨年度の春、11年にもよぶ大学生活が終りました。学部を終え、研究生、慶應義塾大学大院理工学研究科へと進んだので、とても多くの変化があり、ときには止めてしまおうかと思うこともあります。でも、その度に踏みどまり工学博士の学位を取得することができました。

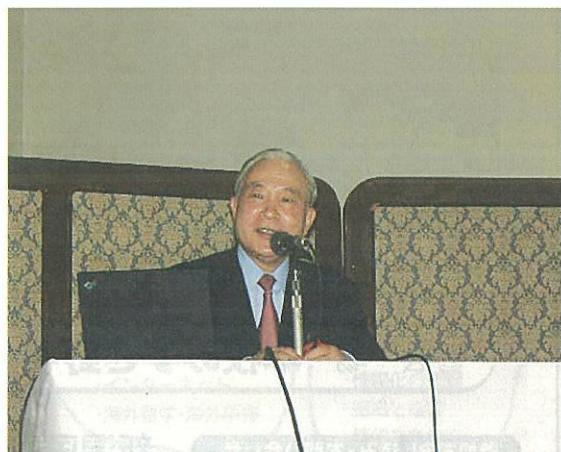
その11年間、多くの先生たちにご指導いただきながら、研究してきたテーマは、オンラインショッピングにおける効果的な商品情報です。検索が苦手なユーザーでも簡単快適に商品を検索できるように、ユーザーが使ったキーワードの共通性を

## 工学博士の学位取得

情報システム学科1997年度卒業  
三條 知美



## オンラインショッピングを研究



北村恪太郎会長が記念講演

## 本学3教授の準備が実る

### 情報システム学会を設立

#### 本学内に 事務局

本学情報システム学科の竹並輝之教授、高木義和教授、それに浦昭二名譽教授などが中心になって準備を進めてきた「情報システム学会」の設立総会が4月23日、

東京・神田錦町の学士会館で開かれました。既に約300人が会員登録済みで、事務局は本学内に置かれ早速活動を開始、

11月には初の研究発表大会が予定されています。

同学会の設立趣旨は、情報システムは単なるコンピュータシステムではなく、人間活動を含む社会的システムであるという理念をもとに、利用者のためになる

情報をシステムを企画、設計、構築、活用まで、IT系企業のシステム部門で働いています。この間、会社がどういうものかをしつかりと学び、大学で指導するための材料にできればと考えています。

一度は社会に出ようと決めました。現在は期限付まで、IT系企業のシステム部門で働いています。この間、会社がどういうものかをしつかりと学び、大学で指導するための材料にできればと考えています。

3月でいつたん学校を離ましたが、もともと私は経営学に興味を持っており、将来は大学で経営学を指導する立場になりたいと考えています。学問の立場からだけでは実践が身につかないと考え、一度は社会に出ようと決めました。現在は期限付まで、IT系企業のシステム部門で働いています。この間、会社がどういうものかをしつかりと学び、大学で指導するための材料にできればと考えています。



アームレスリングで盛り上がる

### スポーツ大会を終えて

スポーツ大会実行委員長  
情報文化学科2年

齊藤  
巧一

今年度のスポーツ大会は5月19日に本校で開催されました。3競技の他アトラクションが私にとってこの行事は大きな難関の一つでした。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。

。